



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第29回例会(2月13日)
平成27年2月20日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳テパト内
例会場 同上 TEL(651)1111(代)
例会日 毎週金曜日12時30分～

会長 長澤 茂
幹事 榎山 桂
会報 古山 明廣
クラブ事務局 TEL(653)5682
FAX(653)5622

Light Up Rotary. "ロータリーに輝きを" ゲイリー C. K. ホアン

2014-2015 年度

第3回クラブアッセンブリー

■クラブ奉仕委員会

〔職業分類〕 福田 荘介 委員長

今期第2四半期までに4名の方々が入会されております。まだまだ未充填の分類の枠があとあります。会員皆様の推薦を宜しくお願いいたします。

〔会員選考〕 村井 研一郎 委員長

活動計画書の会員選考基準記載の通り、推薦のあった候補者4名について当クラブ会員としてふさわしい方がたとお見受けし、理事会へ報告しました。

〔会員増強〕 藤村 文昭 委員長

今期は会員増強目標を純増10名として取り組んでおりますが、現在4名の実績です。

但し、純増としては1名だけなので、作成している会員候補者リストを精査、会員の皆様のご協力を得ながら、目標を達成したいと存じます。また、増強のツールとして、入会案内チラシを作成中です。ロータリーの価値を多くの候補者に伝え、歴史と伝統のある盛岡ロータリークラブに相応しい多くの皆様にご入会いただけるよう努力いたします。

〔ロータリー情報〕 小川 惇 委員長

第1回情報委員会を9月1日に行い、7名の新入会員の方々の参加がありました。その後、2名の新入会員がありますが、もう少し様子を見て、2回目を企画したいと思っております。

〔出席〕 田中 堯史 委員長

「例会への出席」はロータリアンの掟です。掟は守るためにあるか、破るためにあるかどうかを議論するロータリアンがいるはずがないと信じています。

自然体を大切にしてきた盛岡ロータリークラブですが、それも守らなければならない、厳然としてある掟があってこそ、盛岡クラブの穏やかな伝統と歴史が築かれて来たと考えています。

ロータリアンはロータリークラブを必要とし、ロータリークラブはロータリアンを必要としています。わが盛岡クラブの会員は会員であることをとても大切に考えていると思います。会員であることを大事にしていると思います。何故なのでしょう。ここらで、もう一度、ロータリアンである自分と自分の出席に対する考え方を振り返ってもらいたいと思います。

ガバナー月信に毎月の各クラブの出席率が掲載されますが、上半期の残念な結果を報告しなければなりません。上半期の修正出席率の平均は80.03パーセントでした。つまり20パーセントの会員はメーキャップもしなかったということです。クラブ定款では「欠席をメーキャップしなければならない」と定めています。つまりメーキャップは義務であることの再認識をお願いしたいと思います。

来週の創立記念例会を100パーセント出席デイにしています。なんとか達成して皆さんと共に祝いしたいのでご理解とご協力をお願い申し上げます。

〔会報〕古山明廣 委員長

1. 会報の遅滞もなく今までは順調に推移しております。校正ミス等ございましたが、大きな問題もなく会報の発行ができています。残り四半期さらに充実した会報作成を行ってまいります。
2. 卓話を頂く方には卓話の原稿をご提出いただき、経費削減にご協力いただいております。今後ともよろしくお願い致します。

〔親睦〕坂本広行 委員長

10月23日(木)の「秋の懇親会」は職場訪問と併せて、佐藤重昭会員所有の歴史的建造物であります「徳清」で行いました。45名の多数の参加のもと、サクスの演奏で秋の夜長を楽しませていただきました。歴史的建造物での飲食を伴う懇親会は初めてということでしたが、建物を傷つけることも汚すこともなく無事に終わることができ安堵いたしました。また佐藤会員ご家族の協力にも感謝しております。10月26日(日)には「第1回のゴルフ練習会」をメイプルC.Cにて開催し、11名の参加ではありましたが、晴天であったことが救いとなりました。12月19日(金)には「年忘れ家族会」を総勢105名の参加を得てとても賑やかな家族会となりました。大平会員のかくし芸のキーボード演奏、田口友善さんのギター演奏と歌で和やかな雰囲気のなか、盛岡農業高校の生徒さん達が作った農産品も完売できました。年が改まった平成27年1月8日(木)には「新年慶寿の会」が開催され、お祝いの会に先立ち、櫻山神社にて神事を行い、料亭喜ノ字にて52名の出席のもと盛大に行われました。慶寿をお迎えになられました皆様方には大変おめでとうございました。またくじ引では駒木進会員が大熊手を当てました。おめでとうございます。親睦委員会の行事は4月23日(木)の観桜会と第2回のゴルフコンペ(日程は未定)であります。親睦委員の皆様方にはこれからも格段のご協力をお願い申し上げます。

〔プログラム〕阿部 広 委員長

プログラムについては概ね順調に推移しています。卓話は20回ありましたが、内訳はゲスト卓話が12回、会員卓話が8回でバランスも良かったかと思っています。

ゲスト卓話はプログラム委員会のみなさんや新世代委員会のご協力をいただきながらさまざまな分野から来ていただきました。

米山奨学生のスリーポンさんにも日頃の勉強の成果がにじみ出るような卓話を披露してもらいました。いまのところ4月1週まで卓話のスケジュールは決まっています。

それ以降につきましても早めに決めたいと思っていますので皆様のご協力をよろしく願います。

■ SAA / 吉田育弘 SAA

活動計画書の方針に基づいて活動しております。

1. 今年の初例会より丸テーブルを一つ増やし、役員席も含めて55席にしました。
2. 受付の対応の動線を配慮し、受付の場所を変更しました。したがって例会場の雰囲気少し変わったと思います。
3. 入口のソファコーナーを談話の場にご利用下さい。
4. コートは入口のロッカーのご利用をお願いいたします。

他の委員会が、活動上例会場内を変えたい時、例えば社会奉仕委員会が環境保全ポスターを展示したいとかの場合、親睦委員会の協力を得てお手伝い致します。

■ 職業奉仕委員会 / 千葉隆史 委員長

前回のアッセンブリー以降の職業奉仕委員会の活動は職場訪問を行いました。

平成26年10月23日(木)多くの会員に参加いただき、佐藤重昭会員の徳清様にお邪魔いたしました。

北上川沿いに並ぶ倉庫群は大変歴史のある建

物であり、盛岡市の保存建築物にも指定されております。仙北町及び会社の歴史と建造物について佐藤重昭社長よりスライドを使ってご説明いただき、建物内をゆっくり見学させていただきました。

近年は倉庫のリノベーションも行い、歴史的な建築物を活かして見学者も受け入れ、職業奉仕を行っているとのことでした。その後佐藤会員のご好意と親睦委員会の皆さんのご協力で現地で行った秋の懇親会を行いました。

今後の委員会の活動も当初方針に沿って行ってまいりますので引き続きご協力お願いいたします。

■社会奉仕委員会／金子眞也 委員長

(樋山桂幹事代筆)

当委員会の担当事業のひとつである、さくら推進委員会による「さくら・緑化推進事業」についてであります。前年度6月末に山愛緑化さんと盛岡農業高校 I Aクラブによる盛岡城跡公園御蔵前の「ヤエベニシダレ」からの取り木をおこなった以降は、本年度は特に植樹活動等はおこなっておりませんが、委員会報告にて既に勝部委員長よりご報告申し上げておりますが、2011年に当クラブで祈念植樹をおこなった、盛岡と縁の深い元盛岡藩下屋敷跡である東京都南麻布の有栖川宮記念公園の桜が枯れてしまった為、11月にちょうど山愛緑化さんが都内に出向く用事があったため、有栖川宮記念公園のモリオカシダレの植え替えをいたしました。また、一昨年に取り木を行い、盛岡農業高校にて育成をしておりました桜の育成状況が順調の為、タイミングを見て植樹を行いたいと考えております。

その他、当委員会担当であります「環境保全ポスター表彰」に関しましては、来る3月13日の第33回例会にて表彰を行う予定であります。

また、金子社会奉仕委員長より

『私ごとで委員会ははじめ皆様に御迷惑をお掛けし、社会奉仕活動を通じてロータリーを楽し

む事が実行できておりません。本年度3分の1余りですが少しでも役割を行える様に努力いたします。大変申し訳ありません。』とのメッセージを預かっております。

■国際奉仕委員会／岡村 弥 委員長

本年度は留学生の受け入れが予定されておられませんので、基金積み増しの活動に力を入れております。

お陰様でこれまでに、5名の方々にポールハリスフェロー等、財団への寄付にご協力をいただいております。

(西島光茂・小川 惇・荻野忠良・長澤 茂・岡村 弥)

■青少年奉仕委員会／星 克彦 委員長

今年度前半は主に盛岡農業高校インターアクトクラブへの支援と協力を中心に活動してまいりました。その中で昨年12月19日にメトロポリタンニューウイングで開催されましたクリスマス家族会における生徒たちが作った農産物の販売では、皆様の特段のご配慮によりまして、すべての商品が完売いたしました。持ち帰りが大変な商品もありご不便もおかけしましたので、来年はそのことについても事前協議が必要だと思っております。

後半は青少年奉仕団体の活動に対する援助を中心に活動していきたいと思っております。青少年自立支援センター「ポランの広場」へは活動資金援助だけでなく、こちらから訪問をし、また例会に来ていただいて話しを伺いながら今後に繋げていければと思います。盛岡少年鑑別所へは今年度も継続して活動資金援助をしたいと思っております。3月には井上所長から卓話をいただく予定になっております。

今後は、今までの活動の検証や今後のあり方についても考えていければと思います。

■復興支援特別委員会／藤村文昭 委員長

前回の第2回クラブアッセンブリーにお話ししましたが、委員会として次の3点の確認しております。

1. 今現在、支援金の残金があるからといって、無理に拠出しない。
2. あくまでも、被災地域のロータリークラブからの依頼により、その地域のロータリークラブの活動を支援するために拠出する。
3. 現在、さくら推進委員会で盛岡農業高校と行っている、故橋本昌幸会員ゆかりの桜、ハエベニ桜と盛岡しだれの苗木の増殖事業を支援して、最終的にある一定の数になったとき、被災地域への植樹を実施する。

現在まで、被災地域のロータリークラブからの依頼がありません。

■会計／佐藤重昭 会計

会員の皆様からの会費の納入状況も順調に推移しているとの事でご協力に感謝申し上げます。現在樋山幹事と二重のチェックをして、間違いのない会計を目指しております。会員の皆様には引き続きご協力の程よろしくお願い致します。

講評 小川 惇パストガバナー



各委員会とも、まずまずの活動をされておられますが、そろそろ年次活動の仕上げ段階に入っていますので、心に留めて頂きます。さくら推進委員会で、有栖川宮公園のしだれ桜が枯れていたのを心配しておりましたが、再度植樹し直して頂き、安心しました。

例 会 報 告

第29回例会
平成27年2月13日(金)

- 於 川徳 12時30分 開会点鐘
- ・司 会 長澤 茂会長
- ・ソング 我らの生業
- ・四つのテスト斉唱
- ・会長報告 長澤 茂会長
- ・皆出席バッチ 平井 滋君 (20年)。
- ・入会祝 平井 滋君。
- ・幹事報告 樋山 桂幹事
- 終了後第3回クラブアッセンブリー開催

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡中央R.C.= 2月24日(火)は、賀寿例会のため18:30～「一の浜」。
- 盛岡西北R.C.= 2月25日(水)は、創立25周年記念例会のため18:30～時間変更。

【ニコニコBOX】

- ◆長澤 茂君…今、盛岡、二戸、石鳥谷を会場として、日韓青少年冬季スポーツ交流事業が開催されております。2月10日ニューウイングで歓迎夕食会がありました。韓国選手団は全国代表、日本選手団はほとんどが岩手県選手を中心と

した選手団で実力の違いはかなりのものです。韓国選手団の団長はアイスホッケーの選手だったそうです。私もアイスホッケーをしていたので話が弾みましたが、彼はアジアリーグの有名選手で一流選手、私は三流選手だということで大いに盛り上がりましたのでニコニコしたいと思います。

- ◆西島光茂君…久しぶりに2週連続出席できたことと好きなナットキングコールの歌を聴けたので。

- メイクアップ
地区=長澤君。盛岡西R.C.=千葉・星・金子君。クラブ委員会=岩野君。

出席報告 会員数 / 73名 出席数 / 42名 出席率 / 61.76% 前々回修正出席率 / 73.24%

- プログラムの
お知らせ
- ・2月20日(金) 創立記念例会(会場変更)
会員卓話 村井研一郎会員
 - 27日(金) ゲスト卓話 安藤 厚棟
(元 岩手県教育委員会委員長)

- 本号編集担当 / 古山 明廣
- 次号編集担当 / 海野 尚